

第6次山形県教育振興計画 基本目標 「人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり」
後期計画 <目指す人間像> 「いのち」をつなぐ人 学びを生かす人 地域をつくる人

夢を広げ 明日を拓く 庄内の教育

経営の重点化と全職員の参画・協働で共に一歩前へ!

◆魅力あふれる学校

◎安心・元気な学校づくりの推進

- 学校として育成を目指す資質・能力の明確化と共有
- 学校評価と関連付けたカリキュラム・マネジメントの充実
- 働き方改革による子どもとじっくり向き合う時間の確保
- OJTの活性化とキャリアステージに応じた研修
- 安全安心な教育環境の整備

◎子どもの学びと育ちを支える家庭・地域との連携・協働

- 学校として育成を目指す資質・能力の共有と育成に向けた対話と交流の積み重ね
- 地域の特色を生かした郷土愛を育む活動の充実

一人ひとりのをのばす「**担 任 力**」(生徒指導力+学習指導力+特別支援教育力)
授業を核に学級・学年・教科経営を行う力

◆輝く「いのち」

◎「いのち」を大切にし、自尊感情を育む「いのちの教育」の推進

- 多様性や個性を受け止め、自他の命や生き方を大切にする教育の推進
- 自己のよさや成長への気づきにつながる教育活動の充実

◎思いやりの心と規範意識の育成

- いじめ・不登校等への適切な対応と「居場所づくり」「絆づくり」を土台にした未然防止
- 教育活動全体で行う道徳教育・人権教育の充実

※生徒指導提要参照

◆健やかな「体」

◎健康でたくましい体づくりの推進

- 家庭・地域と連携した望ましい生活習慣の形成と食育の推進
- 運動の楽しさを味わい、親しむことができる授業と特色ある取組み

◎主体的に命を守る安全教育の推進

- 体系的な安全教育の実施による児童生徒の危険予測・回避能力等の育成
- 学校安全計画の共有・活用・評価・改善

◆確かな「学び」

◎社会を創る基盤となる確かな学力の育成

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業づくり
- 組織的・計画的に進める「指導と評価の一体化」

◎変化に対応し、社会で自立する力の育成

- 交流や発信を通じた英語によるコミュニケーション能力の育成
- ICTの活用等による情報活用能力の育成
- 自己実現に向けたキャリア教育の充実

◆共生社会の形成を目指した 特別支援教育

◎一人ひとりの教育的ニーズに応じた、主体的な学びを支える指導・支援

- 校内体制による個別の教育支援計画、個別の指導計画の活用
- 確実な引き継ぎ等、関係機関との連携による切れ目ない支援
- ねらいを明確にした組織的・計画的な交流及び共同学習

◆教育の原点である 幼児教育

◎ 幼児期の教育と小学校以降の教育の円滑な接続

- 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた学びと育ちの共有
- 「自発的な活動としての遊び」の理解に基づくカリキュラムの編成

幼稚園・保育所・認定こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の連携

*指導課通信「ぐるっと庄内」を随時発行しています。こちらをご覧ください。

庄内教育事務所 指導課
TEL0235-68-1982

庄内教育事務所

